



# 「議員活動の自己評価」!

平成28年度分（平成28年4月～平成29年3月）

平成17年分の議会活動から始めた議員の自己評価は、今回で12回目となります。議員自己評価は、全議員（10名）から提出がありました。右表のとおり5分野について具体的に取組んだ事項を3段階で自己評価したものです。

集計の結果、「取組の評価」については、項目全体の141項目中、「○ほぼ満足」は56件で40%、「△努力が必要」は75件で53%、「▲さらに努力が必要」は10件で7%となりました。

しかし、結果の評価では「○ほぼ満足」が26%と大きく差があります。このことから、今後も各議員の取り組みが今まで以上に結果として反映されるように努力する必要があります。

また、議員個人としての活動について、3名の議員から報告がありました。

□ 自己評価は次の指針により実施しています。

主要指針	評価の指針等
1. 態度評価	町民の立場で発言・行動をしているか。議会での態度（居眠り、私語など）、審議の態度（品位の保持、審議への協力）
2. 監視評価	一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで行政執行をチェックしたか。
3. 政策提言評価	町民の意向を政策に反映させるため、行政への一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで政策提言をしたか。
4. 政策実現評価	一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで指摘した事項が改善されたか。また、政策提言した事項が実現したか。
5. 自治活動・議会改革取組み評価	議会報告をしているか。地域活動へ参加しているか。町づくりなどへの貢献度はどうか。町民ニーズの把握はどうか。

## ○議員別の評価集計

議員名	杉村志朗		滝川明子		川村明雄		花田 勇		木村 隆		平沼昌平	
	取組	結果										
○ ほぼ満足	0	1	2	2	7	2	7	5	9	5	8	5
△ 努力が必要	12	7	8	5	6	6	1	3	1	4	10	9
▲ さらに努力が必要	0	4	0	3	0	5	0	0	0	1	0	4
計	12	12	10	10	13	13	8	8	10	10	18	18

議員名	佐藤孝男		熊野茂夫		平野隆雄		溝部幸基		合計	
	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	7	8	9	7	2	2	5	2	56	39
△ 努力が必要	3	2	0	2	15	15	19	14	75	67
▲ さらに努力が必要	0	0	0	0	3	3	7	15	10	35
計	10	10	9	9	20	20	31	31	141	141

〔分野別の評価種類は、次のとおり省略しています。「取組」=取組の評価 「結果」=結果の評価〕

## ○議員個人としての活動

	川村明雄	花田 勇	熊野茂夫	溝部幸基
報告会等の実施	-	2	2	1
議員だよりの発行	-	-	-	-
個人ホームページの開設	○	-	-	○
その他	-	-	-	-

### ●議員活動の目標（公約）

選挙公報による公約とともに、適正な議会・議員の役割を果たすために、前年の自己評価による反省点や課題などを翌年の議会・議員活動の目標（公約）として、平成19年から公表しています。

本年度は、全議員（10名）で総数 152項目（昨年度：10名提出 141項目）となりました。

【個人票はP28～P29に掲載しています。】

## 「議員」の評価結果（個人票）

評価の分類： ○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

評価期間：平成28年4月～平成29年3月

**杉村志朗 68歳**

経済福祉常任委員会委員

議員歴18年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	各町内会の会館の存続・廃止対応	△	▲
	地元企業支援の充実	△	○
財政	町民に負担のない財政の確立	△	△
経済	遊休農地の確認と解消対策の推進	△	△
	地元産業支援の確立	△	△
福祉	住民環境（安心できる）対応	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	障害者支援	△	▲
	高齢化に対応した葬祭費の見直し	△	▲
教育	いじめのない学校管理運営	△	△
その他	将来人口減少対策	△	▲
	岩部地区方面（観光及び崩落石）対策	△	△
	横綱ビーチの有効活用	△	△

**滝川明子 75歳**

総務教育常任委員会委員、  
議会運営委員会副委員長

議員歴26年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	防災の町づくりの推進	△	△
	男女共同参画の推進	△	△
財政	住宅リフォーム助成を	△	▲
経済	若者雇用の場づくりを中心に定住対策	△	△
	特養ホームの増床	△	▲

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	ゆとらぎ館の改築	△	▲
教育	いじめを絶対許さない対策推進	△	△
	高校存続対策	△	△
その他	議会基本条例に基づく活動の推進	○	○
	町内会を中心にボランティア活動の推進	○	○

**川村明雄 71歳**

総務教育常任委員会委員長、  
議会運営委員会委員

議員歴10年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	定住及び少子化対策への政策提言	○	△
	住民が誇れる魅力ある景観等まちづくり提言	○	△
財政	ふるさと応援基金及び財政調整基金の有効活用	△	▲
	町総合計画と将来的安定財源の確保、推進	○	△
経済	空き家の利活用や処理対策の推進	△	▲
	企業支援対策の推進と定住支援環境の整備	△	▲
福祉	少子化対策と子育て支援対策の推進	○	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	吉岡温泉ゆとらぎ館改修案の提言	△	▲
教育	福島高校存続対策の推進	○	△
	小、中、高一貫教育の考察と提言	△	▲
その他	館崎縄文土器に関するまち興し対策への考察	△	△
	道路等身近な生活環境の改善対策の推進	○	○
	町内会を始めとする各種ボランティア活動の実践	○	○

**花田 勇 76歳**

経済福祉常任委員会副委員長、  
議会運営委員会委員、  
渡島西部広域事務組合議会議員

議員歴6年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	町民が何を望んでいるのかよく声を聞きスピード有る行政で有るよう取組む。	○	○
財政	健全財政を確保して行かなければ健全なる行政運営は出来ないと考えており、十分な議論をして行きたい。	○	△
経済	今後も一次産業の活性化のために努力をし増養殖（水産）を提言し、地場産業として成立するように取組みたい。	○	○
福祉	福祉は分野が広く、場当たりの事ではなく長いスパンで何が一番必要なのか自分なりに考え提言する。	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
教育	小中学校の学力向上の推進。高等学校の存続のため引続き支援策を推進する。	○	△
その他	NPO法人による公共施設の指定管理制度	○	○
	福島町の歴史についての提言	○	○
	各種行事への参加	○	○

**木村 隆 37歳**

総務教育常任委員会副委員長、  
監査委員

議員歴10年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	人財育成政策の利活用	○	△
	道路政策への調査（228線や松前半島道路）	○	○
財政	定例、決算審査をしっかりと行う（監査委員）	○	○
経済	水産被害対策	○	○
	新しい企業応援政策への提言	○	○
	サーモン、あわびの新しい養殖政策に対する研究と提案	○	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	空き家リフォーム政策	△	▲
	高校存続への働きかけ	○	○
その他	青婦部活動の強化（渡島青連事業への参加）	○	△
	福島会や姉妹町との交流	○	△

**平沼昌平 61歳**

議会運営委員会委員長、  
経済福祉常任委員会委員

議員歴12年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	雇用の場の創出に向けた提言	○	△
財政	効率的な事務事業を検証し、経費節減に対して提言する。	△	△
	後継者育成と定住化促進に向けての提言	△	▲
経済	一次産業に対する施設整備と経営安定化に対する提言	○	△
	町内インフラ整備の充実と保守維持体制の推進に対する提言	○	▲
福祉	高齢者の生活環境の充実とサポート体制の提言	△	○
	在宅介護支援体制の充実と子育て世代の支援体制の提言	△	△
	健康な町づくりに対する保健医療環境の充実した体制づくりの提言	△	△
教育	少子化による学校教育の環境整備と地域環境のあり方について提言	△	△
	社会教育の充実と施設環境の整備に対する提言	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
その他	松前半島高規格道路整備に向けた取組体制の提言	○	○
	有害獣駆除に対する後継者育成支援体制の充実と後継者確保及び事業の広域的（4町）取組の環境整備に対する提言	○	○
その他	吉岡支所の効率的活用とそれに伴う行政サービスの推進	△	△
	吉岡総合センターの活用と運営に対する提言	○	○
	安心安全な道路網の整備と保全体制の充実に対する提言	○	△
	漁業の新たな養殖事業や既存養殖事業の環境整備の支援体制の提言	△	△
	隔たりのない公益性の充実のためNPO法人立ち上げに対する提言	△	▲
その他	水産加工事業に対する支援体制と雇用体制の充実に対する提言	△	▲

**佐藤孝男 70歳**

総務教育常任委員、  
渡島西部広域事務組合議会議員、  
渡島廃棄物処理広域連合議会議員

議員歴22年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	第5次福島町総合計画の注視	○	○
財政	将来を見据えた無駄のない財政健全化の取組み	○	○
経済	漁業・農業の振興(新規就業者の確保と育成)	○	○
	新たな養殖事業（アワビ）推進、既存養殖事業（ナマコ）の検証	△	△
福祉	介護予防医療の推進	△	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
教育	学校給食センターの地場産物利用の強化	○	○
	体験学習の実施（食育への取組み）	○	○
その他	福島商業高校存続の推進	△	△
	各種行事の積極的な参加	○	○
その他	町内会活動の参画	○	○

**熊野茂夫 67歳**

経済福祉常任委員会委員長、  
議会運営委員会委員

議員歴6年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	「第5次総合計画」の確実な推進のため全力で議会・議員活動をいたします。	○	○
財政	将来を見据えた予算編成への諸提言をし、町財政の健全な運営への取組みをいたします。	○	○
経済	「養殖事業」の安定と発展のための諸提言をいたします。	○	○
	実行性のある農林業計画への提言をします。	○	△
福祉	高齢者が利用しやすい公共施設の改修・整備への諸提言をいたします。	○	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	国民健康保険・介護保険会計の健全財政運営への諸提言をいたします。	○	○
教育	教育環境の再編と充実のため施策提言をいたします。	○	○
	「福島商業高校」の存続のため全力で取り組みます。	○	○
その他	生活環境改善への提言	○	○

## 平野 隆雄 68歳

副議長、広報・広聴常任委員会委員長、  
総務教育常任委員会委員、経済福祉常任委員会委員、議員歴21年  
渡島廃棄物処理広域連合議会議員

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	町基盤産業の支援、町内景気の活性化	▲	▲
	自然環境保全、汚染防止対策	△	△
	各公共施設の管理運営	△	△
	松前半島高規格道路推進	▲	▲
財政	福島川改修事業の推進	△	△
	町施設の利用促進、円滑な管理運営	△	△
	養殖事業の新たなブランド化の促進（ホッケ、油子（アイナメ）等）	▲	▲
経済	町内起業家の育成、支援対策	△	△
	町内各産業の新たなブランド開発推進	△	△
	インターネット活用販売促進	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
教育	高齢化等における水産加工場への対応	△	○
	町内特産物のブランド化の促進	△	△
	健康な町づくりの推進・医療費助成	△	○
	給食を通じた食育と地産地消促進	△	△
	少子化の中の教育行政の見直し	△	△
	学芸員の配置	○	○
	福島商業高等学校存続対策強化促進	△	△
その他	学校における相撲の推進	△	△
	吉岡温泉の円滑な管理運営	○	○
	横綱ビーチの利用促進	△	△

## 溝部 幸基 69歳

議長（渡島西部広域事務組合議会議長）、  
総務教育常任委員会委員、議員歴37年  
経済福祉常任委員会委員

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進（各種計画に関する提言・検証）	△	△
	自律、協働の「小規模多機能自治」に関する調査研修	△	▲
	「行政と連動するNPO」に関する調査研修	△	▲
	行政サービスの効率的な運営への提言（外部委託・時間差出勤・研修等）	△	▲
	防災対策の提言（災害弱者・訓練・冬季対策等・危機管理に関する研修）	△	▲
	「平和の町宣言」に関する調査研修（埼玉県杉戸町視察研修）	○	△
	浄化槽（下水道整備）の普及推進	▲	▲
財政	財政健全化への取組み（予算・決算審査・行政評価充実・基金の有効活動）	○	△
	退職手当制度の抜本的改善	▲	▲
経済	新しい仕事の創出（起業）に挑戦できる支援システムの創設	△	△
	異業種連携による「福島ブランド」の開発	△	▲
	地場産品の6次産業化に関する調査研修	△	△
	産業団体と課題に取組む産業公社的仕組みづくりの調査研修	△	△
	地産地消、食育、環境リサイクルで「自律循環型の町づくり」の研修	△	▲
福祉	過疎自治体における超高齢化対策に関する調査研修	△	△
	「健康な町づくり」（全町的な取組）で医療費の削減	▲	▲

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	予防医療の推進	▲	▲
	在宅介護支援体制の整備	△	▲
教育	小中学校一貫教育、コミュニティースクールに関する調査研修（青森県三戸町視察研修）	○	△
	子どもや高齢者が積極的に参加する幅広い生涯学習の推進	▲	▲
	「子育て基本条例」制定に向けた取組み（情報収集・研修）	▲	▲
	「自分（達）ですべき事は自分（達）でする」主体性をもった自治活動の推進	△	▲
	食育・地産地消の推進（「食育基本計画」→情報周知・実践計画・研修）	△	△
その他	わかりやすく、町民が参加出来る議会の実現（議会基本条例の周知）	△	△
	活発な討議（討論）ができる議会の実現	△	△
	政策的な提案のできる議会の実現	△	△
	町議会議員選挙への供託金制度導入	▲	▲
	幅広い情報収集、積極的な研修参加	△	△
	視察の積極的な受け入れ（志賀町・長泉町・高山市・宮城県北議会議長会・岩手県議長会・八郎潟町他計10団体107名：2市30町村）	○	○
	ホームページの充実（提案、情報発信、参加型）	△	△
	各種行事、研修への積極的な参加（活動実日数273日）	○	○

## 議会ホームページ

平成28年3月より議会ホームページをリニューアルしています。  
議会の予定や、会議資料（議案や一般質問等）・映像、会議録、議会だよりなどを見ることが出来ますので、下記のURLからアクセスしてご覧ください。

○議会ホームページ <http://www.gikai-fukushima-hokkaido.jp/>

（リンク先：福島町ホームページ）

福島町HP <http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/>

